

# 社協だより

88

わたしたちでつくる  
やさしいむら

社会福祉情報誌 きたなかぐすく

2019年10月25日



## “北中城小学校児童9人、震災から8年の福島県から学ぶ”

東日本大震災から8年、北中城村と交流のある福島県の小学生との交流を図ることを目的に7月23日～26日、北中城小学校児童9人が福島県を訪ねた。

福島県新地町の駒ヶ嶺小学校の児童と交

流し、被災地の復興状況について学んだ。今回の交流を通して、自分ができる防災や災害に強いまちづくりについて考えるよい機会となり、今後も継続した交流を図ることでさらなる発展につなげたい。

### 目 次

・福島県交流事業活動報告	P.1	・北中城村身協活動報告	P.5
・赤い羽根共同募金、フードバンクお礼	P.2	・北中城村民児協活動報告	P.6
・寄贈、村敬老会、黄金わらび運動会事業報告	P.3	・ボランティアだより40号	P.7
・権利擁護研修報告、地域支え合いワークショップのお知らせ	P.4	・一般寄付、福祉用具のお知らせ	P.8

## 10月1日赤い羽根共同募金運動が始まります。

毎年10月1日から3月31日までの期間、全国一斉に赤い羽根共同募金運動が行われます。本村では、令和元年度2,701,000円を目標とし、皆様から頂いた募金は、県内の施設や団体へ使われる広域配分、本村の社会福祉事業に配分される地域配分に配分され、社会福祉事業のために使われます。

また、10月と11月の第2、第4土曜日は、イオンモール沖縄ライカムにて街頭募金を行います。是非皆様の御協力宜しくお願ひします。



**地域のみんなで支え合う、あたたかい北中城!**

### 令和元年度 赤い羽根共同募金

今年度の募金は次のように活用されます

#### ◎北中城村内の地域福祉活動へ

1,815,000円

#### ◎県内福祉施設団体へ

886,000円

支えあう  
ココロ、  
未来へ。

赤い羽根共同募金



illustration by つかさ  
Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro

**目標額 2,701,000円**

戸別募金(1世帯当り) ..... 500円

職域募金 ..... 500円

中口募金 ..... 1,000円

大口募金 ..... 5,000円以上

を目安にご協力を願います!



## 募金へのご協力いつもありがとうございます

沖縄県共同募金会北中城村共同募金委員会(北中城村社会福祉協議会) 担当/棚原 亮太 Tel.935-4520

フードバンクの  
御礼と  
お知らせ

### 北中城村MOTTAINAI運動はじめました

8月16日から8月30日の期間に、お中元企画として「しあわせのおすそ分け」を実施しました。企画を通じ、たくさんの食料が集まり、困っている家庭に配布することができました。皆様の温かい気持ちやご協力ありがとうございました。随時食料等の受付をしていますので、皆様のご理解ご協力をよろしくお願ひいたします。

#### しあわせのおすそ分け

ご家庭のあまっている食料品を少し分けてください。食べ物がなく、困っている家庭があります!

食料品は、賞味期限が1ヶ月以上残っているもので、未開封かつ常温保存が可能なものをお願いします。

①お米



②缶詰



③乾麺

④調味料

⑤インスタント食品

※お米は透明な袋に入れて下さい。

一品からでも大歓迎です!

#### フードバンクを知っていますか?

フードバンクとは直訳すると「食料銀行」のこと。

なんらかの理由で、まだ食べられることができるにもかかわらず、廃棄されてしまう食料を企業や個人から無償で分けて頂き、困っているご家庭へ無償で提供する活動です。

北中城村社会福祉協議会では、各家庭から「食料のおすそ分け運動」を行い、地域で食べるものがなく困っている人や、「フードバンクセカンドハーベスト沖縄」の活動に協力します。

お中元など、ご家庭でおすそ分けできるものがありましたら、社会福祉協議会、もよりの公民館などへお届けいただきますようお願いいたします。

【お問い合わせ】北中城村社会福祉協議会 ☎ 935-4520 FAX 935-4603

本紙は社協会費、赤い羽根共同募金配分金で作成されたものです。



## 今年も盛大に敬老会が開催されました

令和元年9月17日(火)「令和元年度敬老会」が開催されました。毎年72歳以上の方々を対象に行われています。

主催者挨拶に始まり、老人クラブ連合会安里幸男会長に乾杯の音頭をとって頂きました。幕開けに始まり、もりのなかま保育園の園児による元気なエイサーや読沢(ゆんたく)ひろみさんによる余興で会場が賑やかになり、唄三線による演奏から、来年も健康で元気に参加してもらえるよう祈念して力チャーシーで締めくくりました。

## 元気っ子うんどう会

令和元年10月2日(水)黄金わらび会主催による「第6回元気っ子うんどう会」が村総合社会福祉センターで開催されました。今年も総勢約120名の参加で0歳から4歳までの年齢別ごとのプログラムを親子参加型で行いました。初めて参加されたお母さんより「我が子のよちよち歩きのしぐさが可愛くて親や祖父母も一緒に楽しめました。来年も是非成長した我が子が見たいので、参加したいと思います。」と来年の意気込みの声がありました。



## 「手作り味噌」を寄贈して頂きました

今年もJA北中城支店女性部の皆さんより「手作り味噌」140個を寄贈して頂き、9月4日(火)に贈呈式を行いました。今年の贈呈式には、味噌の配布に協力して頂いている北中城村民生委員児童委員協議会より安里会長も出席されました。

手作り味噌の寄贈は今回で22回目を迎え、頂いたお味噌は各地区の民生委員児童委員を通じて、村内の高齢者世帯や1人暮らし高齢者の方々にお届けさせていただきました。JA北中城支店女性部の皆さん、手作り味噌の寄贈大変ありがとうございました。

## 親子で習字講座

### 今年で10回目の開催!!

令和元年7月28日(日)村総合社会福祉センターにて、村母子寡婦福祉会と共に親家庭の親子を対象に「親子で習字講座」を開催しました。今年も、母子会会員である新里和恵氏を講師に招き、今年話題となった「令和」発表時を再現しようと作品作りを行いました。それぞれ個性豊かな作品に仕上がり、夏の楽しいひと時を親子で過ごすことができました。



## 【生活支援体制整備事業からのお知らせ】 地域支え合いワークショップで地域のお宝自慢をしませんか？

歳をとっても、住み慣れた地域で自分らしく、  
楽しく豊かに、健康に暮らし続けたい！



健康長寿で暮らし続けるには、「人とのつながり」が大事だと言われています。そこで、皆さんのが日ごろ何気なく行っている活動をお聞きして、地域での支え合いについて、一緒に考えたいという想いから、ワークショップ(話し合い)を企画しています。

### 地域支え合いワークショップ

お宝自慢！～皆さんのが自然に行っている“ナチュラルな資源”を見る化～



12月頃から、各地区公民館で順次開催したいと考えております。お誘いあわせの上、ぜひご参加下さい！一緒に、暮らしの中にある無理なくできる支え合いについて考えましょう♪

#### 【生活支援体制整備事業についてのお問い合わせ】

北中城村社会福祉協議会 ☎935-4520(担当:下地、香村)

北中城村地域包括支援センター ☎935-5922(担当:當眞)

## 令和元年度 北中城村市民後見推進事業

福祉関係者のための成年後見制度理解促進研修会

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを目指し、北中城村では地域住民や福祉関係者等を対象に、権利擁護に関する研修会等を行っております。

令和元年9月13日・20日(金)、地域の福祉関係者等を対象に、成年後見制度についての理解を図ることを目的に研修会が開催されました。今回、高齢と障がいの事業所職員等を対象として2日に分けて行い、相談員や施設の職員等、多くの方が受講されました。

講師に、琉球リハビリテーション学院 社会福祉学科長 竹藤登氏をお招きし、「事例を通して学ぶ成年後見制度の基礎知識」についてご講演頂きました。受講者からは、「事例を含めてわかりやすかった」、「今後多くの人が利用する制度なのでさらに勉強したい」といったご感想がありました。ご参加された皆さまありがとうございました。



## 第55回沖縄県身体障害者スポーツ大会に参加しました

年号が「平成」から「令和」に変わってから、初めての身体障害者のスポーツ大会が8月より開幕し、北中城村身体障害者協会も選手を派遣しました。各競技に参加された選手の皆さんも「メダルを取るぞー！」と意気込んで競技に臨み、好成績を残すことが出来ました。



大会を通じて、村内外の障害者及びその関係機関の方々とも交流を深めながら楽しむことができました。出場された選手、応援頂いた皆さん、大変お疲れ様でした。また来年も頑張りましょう！！

スポーツ大会に参加したい方、ぜひ、ぜひ、一緒に汗を流し、楽しみましょう！



### 第55回沖縄県身体障害者スポーツ大会日程と結果

日 時	競 技	場 所	選 手	メ ダ ル
8月24日(土)	卓球競技	メインアリーナ	1人	銀1個
9月14日(土)	フライングディスク競技	レクドーム	7人	
	種目 ディスタンス	〃		金1個 銅1個
	アキュラシー	〃		金3個 銀1個
10月5日(土)	陸上競技	陸上競技場	3人	金1個 銀1個

令和  
元年度

### 「障害者ふれあいピクニック」を開催しました!!

9月29日(日)秋晴れの中、令和元年度障害者ふれあいピクニックを開催しました。今年は沖縄の名勝「首里城」へ見学に行ってきました。「首里城には久しぶりに来る」と参加者が多く、認知度の高さと沖縄のシンボル的景勝地だと改めて感じました。城内では車イスの方達はスロープを使い、他のメンバーは階段を上り、ゆっくりと散策しながら見学。晴天だったので、展望台からは東海岸が一望でき、久高島も見ることが出来ました。

首里城見学後は、ホテルバイキングで昼食。参加者同士で会話をしながら食事し、参加者からは「おいしい」、「お腹いっぱい」との満足の声が聞かれました。最後に宜野湾ファーマーズ(はごろも市場)に立ち寄り、ゆっくり買い物をして帰りました。天気にも恵まれ、楽しい一日をみんなで過ごしました。

日頃から私たちへの理解・ご協力を頂き、皆様には感謝です。ありがとうございます＼(^o^)／ また宜しくお願ひします。

(記事／北中城村身体障害者協会 会長 仲田美和子)



## 北中城村民生委員児童委員協議会活動報告

### 沖縄県民生委員活動活性化事業を受けて

社会情勢や経済情勢の変化により、貧困や虐待、自立支援など、新たな福祉・生活課題への対応が求められており、民生委員への期待や役割が増す中で、「単位民児協を支援し、民生委員が活動しやすい環境を整備する」ことを目的とした「沖縄県民生委員活動活性化事業」を平成30年度8月より受け入れ、活動の推進に努めています。

ライカムエリアの新任開拓に向けた行政との現状整理と関係強化、関係機関との連携強化、情報共有のしくみづくりを主な取り組み内容とし、活性化事業受託コンソーシアムの指導・助言を受け、定例会において、福祉課にご協力頂き、高齢福祉や児童福祉について学習会を実施し、地域資源と制度を学ぶと共に民生委員の役割を明確にしていった事で、民生委員の意識が変わり、「無理しない・楽しく活動」を念頭に、一人で悩まず「困ったら聞ける、そして皆で考える」体制が定着してきました。

関係機関との連携については、気になる児童の対応について、小中学校、福祉課、教育委員会、生涯学習課、社協との意見交換の場を設定し、お互いが連携する事の必要性を確認し、どのような連携が望ましいのか?また、障壁となっているのは何か?など、連携体制の構築に向けて課題をみんなで考える関係作りに取り組んでいます。

活性化事業を通して、「誰かがやるだろう」との受動的な姿勢から、自分達からアクションを起こす事で、関係機関と共に考え、繋がっていく可能性を実感できました。今後もお互いの立場を理解し、地域住民の課題を解決するために必要な支援を行政、専門機関と協働しながら、住みよい村づくりへ出来る範囲で無理なく取り組んでいきたいと思います。



#### 施設研修

日時:令和元年9月18日(水)  
場所:カフーナ旭橋A街区6階  
フロア内グッジョブセンター他

今回の視察研修は、沖縄県の雇用支援の実態について学び、民生委員活動に活かす事を目的にグッジョブセンターおきなわを視察しました。ハローワークを始め、就職・生活支援パーソナルサポートセンター等多くの支援機関があり、「働きたい」「雇用したい」の気持ちをサポートし、就労や生活に関わる機関と緊密に連携し、相談から就職、定着支援までワンストップで支援する中核機関でした。



#### 北中城村民児協宿泊研修

日時:令和元年10月2日(水)~3日(木)

沖縄科学技術大学院大学(OIST)を視察し、読谷村内のホテルにて、沖縄県労働者福祉基金協会による民生委員活動活性化事業についての経過報告とこれからの取り組みについて学習会を行い、民児協活動について再確認しました。定例会では、10月に計画される民生委員児童委員周知活動や12月に行われる一斉改選に向けて意見交換を行いました。





## ボランティアだより

### 令和元年度なつ休みボランティア講座 (宮城県蔵王町の中高校生と北中城村小中高校生との交流)

北中城村を知る!宮城県蔵王町を知る!!東北と北中城村のつながりを知る!!!をテーマに7月31日(水)令和元年度小学生、中・高校生ボランティア講座を開催いたしました。

今回の講座では、宮城県蔵王町の中高校生12名を迎えて本村の子どもたちと地域福祉について学びながら交流をしました。

北中城村の女性長寿の秘密について、村役場企画振興課の中曾根香さんから各字で取り組んでいる健康づくりについて学習することができました。午後のプログラムでは老人デイサービスセンターしおさいのおじいさん、おばあさんとの交流とレクリエーションや長寿の秘訣について質問をしていました。

また、東日本大震災以降交流を続けている東北とのつながりについても蔵王町の子どもたちに知ってもらえるよい機会となりました。今回の交流をきっかけに宮城県蔵王町との地域間交流が継続できることを期待したいです。



【問い合わせ】北中城村社会福祉協議会／ボランティアセンター／☎935-4520

## 一般寄付

次の方からご芳志がありました。大変ありがとうございました。(6月1日～9月末)

・玉城トヨ子様(北中城村字仲順359番地)	20,000円	故母 玉城サダ様、故父 玉城榮徳様の香典返しとして
・池間勝様(北中城村字大城209番地)	20,000円	故叔母 安里富士子様の香典返しとして
・新垣善一様(北中城村字安谷屋2194番地)	20,487円	故姉 キヨコ・アラカキ・ヴァンデンス様の香典返しとして
・古堅秀子様(北中城村字石平2206番地)	30,000円	故夫 古堅宗順様の香典返しとして
・前川佐代子様(北中城村字喜舎場103-2)	30,000円	故母 比嘉春子様の香典返しとして
・安里シズ様(北中城村字喜舎場149番地)	30,000円	故夫 安里義貞様の香典返しとして
・比嘉ウサ子様(北中城村字島袋160番地)	30,000円	故夫 比嘉善光様の香典返しとして
・御家族一同(北中城村字大城135番地)	50,000円	故 安里吉明様の香典返しとして
・新垣善治様(北中城村字石平2160)	50,000円	故母 新垣トミ様の香典返しとして
・玉城勉様(北中城村字安谷屋1212)	20,000円	トーカチ祝記念として
・安里信子様(北中城村字大城74番地)	金一封	トーカチ祝記念として
・比嘉静江様(北中城村字大城65番地)	金一封	米寿祝記念として
・比嘉文子様(北中城村字仲順195番地)	30,000円	米寿祝記念として
・安里洋様(北中城村字仲順131番地)	50,000円	米寿祝記念として
・城間康仁・文子様(北中城村字熱田307番地)	50,000円	米寿祝記念として
・喜屋武初子様(北中城村字島袋24番地)	50,000円	カジマヤー祝記念として
・安里永一様(北中城村字荻道32-1)	2,000円	社会福祉事業のための寄付
・高宮城順英様(北中城村字屋宜原594番地6)	3,575円	社会福祉事業のための寄付
・合資会社屋宜原自動車整備工場 (北中城村字瑞慶覧679番地2)	15,578円	社会福祉事業のための寄付



### 福祉用具の貸出について

村内でお住いの方を対象に福祉に関する用具を無償で貸出しています。数が限られているため、在庫がない場合もありますので、お問い合わせください。

・介護用品

(車椅子、ベッド、ポータブルトイレ、歩行器、シャワーチェア)

・子育て用品

(チャイルドシート、歩行器)

※貸出期間／貸出日～令和2年3月末(更新できます) (担当／金城)

